

平成 30 年度 茨知 P 連 理事・評議員会並びに第 1 回会員研修会へ参加

6月7日（木）結城特別支援学校にて理事・評議員会，会員研修会が実施され，本校から本部役員7名と職員2名で参加しました。

研修会では，茨城県出身の津軽三味線演奏家 踊正太郎さんの講演と演奏会が行われ，素敵なお話と迫力満点の演奏をお聴きすることができました。



平成 29 年度の事務局校としての報告も終わり安心しました。

研修会での津軽三味線の演奏には，心も引き込まれていく感じがして感動しました。目を閉じて演奏を聴いたときには，踊先生はこんな風に三味線の音と出会ったのかな……と想像をふくらませながら聴いていました。
(植木)

生まれもった盲目の障がい者でも，自分の本当にやりたいことを自分の意志で決め，三味線演奏者になった話は胸にグッときました。

障がいがあってもなくても，あれはダメこれはダメではなく，意志を認めてあげることは人間性を豊かにさせてくれると，お話を聞いて思いました。

お話半分，演奏半分であっという間に時間が過ぎてしまいました。迫力のある演奏を子どもたちにも聴かせてあげたいと思いました。

(飯田)



初めてお邪魔した結城特別支援学校，楽しく行ってきました。他校に行くことはあまりないので，他校でのPTA活動や学校の様子，校舎，体育館，グラウンド等どのような感じなのか興味をもって拝見させていただきました。出張は他校と境特を改めて知るよい機会となりました。

また，全盲でありながら津軽三味線演奏家として活躍される踊正太郎先生の演奏とお話を伺いましたが，全盲の方の仕事はマッサージ師との概念にとらわれず，努力の結果，現在演奏家として全国を回る踊先生に深い感銘を受けました。障がいの有無に関わらず，人生は自分次第なのだと思います。
(高梨)

